

2021年



# CIR 活動 ページ

No.133

みなさん、アンニョンハセヨ! 韓国国際交流員チャン・ハナです。4月で新しい年度が始まりますが、同時に私は国際交流員としての任期を終えることとなります。皆さんのおかげで2年間無事に霧島の生活を過ごすことができました。本当にありがとうございました。霧島を離れることはとても名残惜しいですが、霧島での経験を大事に韓国に帰ってもっと頑張ります。また会いましょう。では、3月の活動を紹介します。



## 国際料理キッチン「プデチゲ」



3月4日に韓国とアメリカの合同料理キッチンを開催しました!

今回は韓国鍋料理「プデチゲ」を作りました。皆にとって辛くないかなと少し心配しましたが、美味しいと言ってくれて嬉しかったです。「プデチゲ」の「プデ」は軍の部隊という意味で、米軍から流れてきたスパムやソーセージをキムチチゲに入れたのが始まりです。作り方はとても簡単ですが、具材も味も豊かな鍋料理です! 一般のご飯と一緒に食べます。ホームページに料理のレシピを載せていますので、興味があればぜひ作ってみてください!

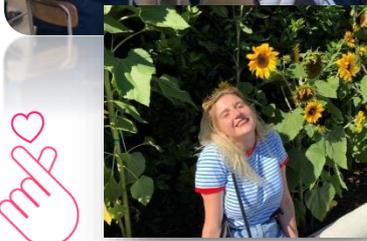


国際料理キッチン  
のレシピ

## 国分中央高校での出前講座



3月22日に国際交流員2人が国分中央高校に行きました! 二人とも高校での出前講座は初めてでどきどきしました。韓国・アメリカの学校生活や文化についていろいろ話し、交流ができて良かったです。アメリカの交流員エマさんは特に以前から日本の高校生と交流してみたかったようです。エマさんに感想を聞いてみました!



私が講座を行ったクラスはほぼ女の子の教室でした。教室に入った瞬間、学生たちから大きな歓声上がり、最初はびっくりしました。私は高校の時、日本の高校に留学したかったので、今回高校生と交流ができて、また積極的に参加してくれて嬉しかったです。また会おうね!

## 最後の韓国語教室



私の最後の韓国語教室が3月18日(初級)、25日(中上級)にありました。講座が終わって受講生から真心で書いてくれたメッセージをたくさんもらいました。本当に感動でした!

最初は母国語を教えることも、人々の前に立って教えること自体が難しく、たくさん試行錯誤がありました。でもその度に以前、自分が日本語を勉強することで「日本に行く」という目標ができ、勉強が楽しかったことを思い出しました。私も皆さんが元気をもらえるような講座にしたいと思います。



その後はどんどん講座をすることや受講生の方と会うのがすごく楽しくなっていました。韓国語と韓国文化に興味を持って、講座に来ていただいた皆さん、本当にありがとうございました! カムサハンミダ。